

2021年(令和3年)11月15日(月曜日)

ボトルキャップなど寄贈



ペットボトルキャップとリングプルを海星学院高校生徒会に届けたJP労組室蘭支部のメンバー

室蘭JP労組から海星学院へ

日本郵政グループ労働組合室蘭地方支部(JP労組、津田敏幸支部長)は10日、ペットボトルの回収活動に取り組む室蘭・海星学院高校生徒会(阿部一馬会長)にキャップ10袋とリングプル1袋を届けた。

JP労組が全国で行っている福祉型労働運動「JP smileプロジェクト」の一環。室蘭、登別市を含む白老町から豊浦町までの

組合員450人のうち、若手や女性らが中心となり、職場や家庭で1年かけて集めた。汚れなどを取り除いて乾燥させてから袋に詰めた。寄贈は今回で3回目。

贈呈式には津田支部長や同高の阿部会長(2年)らが出席した。津田支部長は「組合員が協力して集めた。困っている人のために有効に使用してほしい」と話すと、阿部会長は「たくさんのキ

ャップをいただき助かります」と感謝していた。

キャップは再生プラスチック原料として換金し、障がい者雇用の促進、難病の研究、困窮世帯の子どもたちの支援などさまざまな社会貢献活動に活用される。リングプルは換金され車いす購入に充てられる。

(坂本綾子)